

令和3年度 山下地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

今年度よりケアプラザとして活動となり、場所や連絡などの変更で混乱しないように、関係団体や住民へ周知していく。地域の会議参加や関係機関との連絡会、講座など変わらずに実施していくとともに、ケアプラザを活用していただけるよう関係各所へ働きかけ、ケアプラザでの事業等を開催していく。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザ、貸館利用など活用していただけるように、関係団体や地域活動団体へ周知し利用につなげていくとともに、ケアプラザで地域の方々が興味を持てる講座など実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	昨年同様、まちづくり委員会、生活支援推進委員会に参加し、地域の課題解決に向け協力していく。また、ボランティアセンターの活動へ連絡会を通し、運営や周知方法など後方支援をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーに事例を用いて、病識への理解や利用者本人だけでなく家族も含めたアセスメントができるように支援していく。介護サービスだけでなく、社会資源として、地域にあるインフォーマルの周知。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8050問題など多問題家族の相談が増えている中、高齢担当とは関係性は構築されているが、障がいなどの関係機関との情報共有など出来る場づくりをしていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアプラザに登録している団体だけでなく地域で活動している団体も含め、ケアプラザが持つ地域のニーズなどの情報提供することで、団体の持つ情報や課題を共有しケアプラザだけでなく、それぞれの団体が支援していけるようにつながる場づくりをしていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度山下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市、区や関係団体の連絡会等での研修に参加し、各職種に必要なスキルを学ぶ。 ・公正、中立性の確保について、利用者へホームページなど使用し情報提供を行い、本人が主体となって選択できるように動く。 	緊急時対応マニュアルとしてファイルを作成。利用者の急変時や事故への対応、災害時の対応。苦情対応や個人情報に関するマニュアル作成。マニュアルを作成し、ファイルとして確認できるようにしている。 法人が行う個人情報や人権などの職員研修に参加し伝達している。また行政や市社協が行っている研修へ必要に応じて参加していく。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援していく。	利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう支援を行うと共に、利用者の家族が身体的・精神的負担を軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金・実費負担		
職員体制	常勤職員：3名 非常勤職員：1名	常勤職員：2名 非常勤職員：1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,170,000		18,170,000		18,170,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
雑入	30,000	0	30,000	0	30,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	30,000		30,000		30,000	
その他			0		0	
収入合計	18,300,000	0	18,300,000	0	18,300,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,196,000	0	13,196,000	0	13,196,000	
本俸	7,000,000		7,000,000		7,000,000	
社会保険料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
手当計	4,092,000		4,092,000		4,092,000	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	健康診断・インフルエンザ予防セタ
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	84,000		84,000		84,000	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他			0		0	
事務費	500,000	0	500,000	0	500,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	広報用紙・告知チラシ用紙・筆記具他
会議諸費			0		0	
印刷製本費	60,000		60,000		60,000	コピー代・広報印刷代
通信費	100,000		100,000		100,000	電話料金・Wi-Fi環境経費
使用料及び賃借料	19,360	0	19,360	0	19,360	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	19,360		19,360		19,360	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	個人情報漏洩・感染症等
職員等研修費			0		0	
振込手数料	3,000		3,000		3,000	業者支払い・会費等振込
リース料	80,000		80,000		80,000	コピー機・AEDリース
手数料	2,000		2,000		2,000	
地域協力費			0		0	
その他	150,640		150,640		150,640	自動車保険料感染症対策用品購入
事業費	500,000	0	500,000	0	500,000	
運営協議会経費			0		0	予算・指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000		500,000	
その他			0		0	
管理費	3,500,000	0	3,500,000	0	3,500,000	
光熱水費	2,170,000		2,170,000		2,170,000	
清掃費	800,000		800,000		800,000	
機械警備費	400,000		400,000		400,000	
設備保全費	130,000	0	130,000	0	130,000	
空調衛生設備保守	20,000		20,000		20,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,170,000	0	18,170,000	0	18,170,000	
差引	130,000	0	130,000	0	130,000	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業費 支出	500,000	0	500,000	0	500,000	
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	0	30,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	19,360	0	19,360	0	19,360	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	10,640	0	10,640	0	10,640	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,396,000		24,396,000		24,396,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	4,550,000		4,550,000		4,550,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
収入合計	29,100,000	0	29,100,000	0	29,100,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,940,000	0	25,940,000	0	25,940,000	
本俸	17,935,000		17,935,000		17,935,000	
社会保険料	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
手当計	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
健康診断費	56,000		56,000		56,000	
勤労者福祉共済掛金	89,000		89,000		89,000	福祉医療機構退職共済掛金
退職給付引当金繰入額	360,000		360,000		360,000	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他			0		0	
事務費	650,000	0	650,000	0	650,000	
旅費	36,000		36,000		36,000	
消耗品費	240,000		240,000		240,000	コピー用紙・筆記用具等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	講座資料等作成
通信費	100,000		100,000		100,000	電話料金・Wi-Fi
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	24,000		24,000		24,000	個人情報漏洩他
職員等研修費			0		0	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	業者等への振込手数料
リース料	50,000		50,000		50,000	コピー機・AED
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費			0		0	
その他	90,000		90,000		90,000	自動車保険料・ガソリン・衛生用品購入
事業費	1,184,000	0	1,184,000	0	1,184,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
光熱水費	576,000		576,000		576,000	
清掃費	212,000		212,000		212,000	
機械警備費	150,000		150,000		150,000	
設備保全費	79,000	0	79,000	0	79,000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000		50,000	
消防設備保守	26,000		26,000		26,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	3,000		3,000		3,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	183,000		183,000		183,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	29,100,000	0	29,100,000	0	29,100,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	0	554,000	
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	0	△ 554,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 山下地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,500,000			2,700,000		2,700,000	12,000,000		12,000,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	1,610,000	0	1,610,000	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	受託収入			0			0	1,610,000		1,610,000			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	2,500,000	0	2,500,000	2,700,000	0	2,700,000	13,610,000	0	13,610,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	12,570,000		12,570,000			0			0
	事務費			0			0	856,000		856,000			0			0
	事業費			0			0	184,000		184,000			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	1,800,000	0	1,800,000	1,600,000	0	1,600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,800,000		1,800,000	1,600,000		1,600,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	1,800,000	0	1,800,000	1,600,000	0	1,600,000	13,610,000	0	13,610,000	0	0	0	0	0	0	
収支 (A)-(B)	700,000	0	700,000	1,100,000	0	1,100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3)</p> <p>6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	頭と体を使おう	平成22年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	介護予防を含めた二次予防対象者の追跡と活動	1: 高齢者	5	毎月1回介護予防関係の講座を行うとともに、地域の住民が介護予防に取り組みを支援する(脳トレや体操・歌など)		
2	グループホーム・包括協働事業	平成24年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地区内の5か所の認知症グループホームと協働し、認知症に関する啓発事業を行うと共に、山下ふれあいまつりを通して世代間交流、地域交流をする機会を持ち地域住民に対して認知症の理解を深めてもらう。	5: 地域	6	認知症啓発事業 12~2月頃 地域で開催するキャラバンメイトの窓口になり、対象者に合わせた講座内容を一般のメイトさんと共に企画、実施していく。地域の学校などへは継続的に講座開催ができるようにアウトリーチしていく。		
3	介護者のつどい	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地区内の介護者の不安やストレスを軽減すると共に、役立つ情報などを提供し在宅介護が継続できるように支援していく。又、介護者の思いを受け止める場としていく。	1: 高齢者		12~3月頃 地域の介護者に加えて、介護経験のあるボランティアを交えながら不安や悩みなど懇談会を通して共有していく。介護に関する情報や、自身の老後に向けての関心事などの情報共有も行っていく。		
4	山下地区児童・民生委員向け勉強会	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	定期的に関わりを持つ事によって、顔の見える関係を構築し児童民生委員と共に地域住民が安心して生活できる街づくりを行っていく。	5: 地域		6月~調整中 30年度スタート当初はミニ講座依頼があったが、30年度秋を目前に要援者リストの提供を受けることになり予定変更があり包括が主となったミニ講座を行う事はなかったが、民生協の動きに寄り添いながら個人情報保護法の講座提案や要援者リストの提供を受けての訪問の際のアドバイス(平成29年度作成の見守りガイドブック)などを行ってきた。		
5	健康体操	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	平成19年から地域住民の活動で週2回健康体操を行ってきたが、講師の休業等あり、回数が2回から1回に減ってしまったため、地域の自立の機会とらえ、コグニサイズ等で、講師が不在でもできる態勢作りを行う	5: 地域		2回のうち、1回は、講師がストレッチを行い、もう1回は、コグニサイズを習得してもらい、地域住民が自律して出来るようにする		
6	山下ネットワークサロン	平成27年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	山下地区のサロンがネットワーク化されることにより、高齢者の閉じこもり解消とともに、地域の活性化を図る	5: 地域		年1回程度2~3月頃 連合町内会で行っているサロンの確認と開催支援や交流センターでの開催を行い、ネットワーク化し、マップを作成し、地域の高齢者や地域住民に周知し、見守り体制をつくる		
7	認知症啓発講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症の方々が地域で生活できるよ、地域の住民が見守りや支援ができるようにする	5: 地域		秋頃予定 キャラバンメイトと協力して、連合自治会で行っているサロンや地区内の小中学校に対して認知症についての理解と対応の仕方学ぶ。		
8	山っぱれ塾 (エンディングノート自主化グループ)	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	令和2年度のエンディングノート講座の参加者が自主グループ化し、講座だけでは不足している部分を意見を出し合い、各ごとにテーマを決めて必要な情報等を取り入れながら、自分らしいエンディングノートを完成させる。	1: 高齢者		6月より緑区版エンディングノートの周知やエンディングノートの書き方講座を実施。前年度まで実施していた法律相談会は講座の一つとして実施していく。		
9	スマホ講座	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	スマートフォンを利用して家族や地域とのつながりができるようにする。様子を見ながら内容を更新する。	1: 高齢者	5	7月頃 地域で講師ができる人をお願いして、基本操作、カメラの使い方、ラインを利用できるようにする。		
10	健康気功教室	令和3年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	高齢者で運動が苦手な人にも身体を動かすことで、健康に興味を持ち、参加者同士のコミュニケーションをとることで、社会参加をする。	1: 高齢者	5	9月より身体を動かす楽しみを見つけ、ゆっくとした動きで、呼吸方法を学ぶ。5月に2回で2ヶ月コースとする。参加者の様子を見ながら自主化できるように支援する。		
11	認知症キャラバンメイト養成講座		3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	サロンのボランティアを中心に認知症に興味のある方を対象に行う。サロンに認知症の人が来てても対応ができるようにする。	5: 地域	1	2~3月頃 認知症キャラバンメイト養成講座のテキストを使用して、事例を通して学ぶ。		
12	青空体操	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザの周知と地域住民の居場所作り	5: 地域		5月中旬よりラジオ体操第一、第二を毎週火曜~土曜日の9時半から開始。毎月第2水曜日にはラジオ体操後に健康チェックを行う。健康チェックをすることで目標を持ってラジオ体操に参加出来るようにする		
11	パパも一緒にあそぼ	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザの周知と子育て世代やへの居場所作りパパ友作りの場所提供。	3: 養育者及び乳幼児		単発講座 7月3日(土)10:30~12:00 父親育児支援として、パパ友サポート代表の池田氏を招いて講演。		
12	ピヨピヨひろば	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザの周知と子育て世代への居場所作り	3: 養育者及び乳幼児		単発講座 7月7日(水)10:00~12:00 七夕企画。コロナ禍でも癒しの場所として絵本の読み聞かせや地域のボランティアさんによる演奏会などお楽しみがたっぷりある講座。		
13	エンディングノート講座	平成31年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民に対して、緑区エンディングノートの普及啓発を実施していく。	1: 高齢者		秋頃 令和3年度は、男性に特化したエンディングノート講座を3回コースで開催し、重要書類の整理の方法や財産管理について自ら取り組むためのきっかけになるように支援する。		